



ROTARY INTERNATIONAL

ガバナー月信

1988年11月20日

No.6

Governor's Monthly Letter

ロータリーに
活力を
あなたの
活力を



国際ロータリー第276地区

DISTRICT 276

ガバナー 高沢 隆

Governor Takashi TAKAZAWA

〒440 豊橋市花田町石塚42-1

42-1, ISHIZUKA, HANADACHO

豊橋商工会議所内

TOYOHASHI, JAPAN PC 440

PHONE 0532-55-8222

PHONE 0532-55-8222

F A X 0532-53-6447

FAX 0532-53-6447

『ロータリー財団月間』——11月

WCS.フィリピン視察団、成功裡に帰国



日本・フィリピンWCS合同懇談会

4 半期をすぎて——ガバナー 高 沢 隆

10月末日をもって、公式訪問は50クラブを終了することが出来ました。各クラブのご熱心なご協力に感謝申し上げます。公式訪問を通して、地区内各クラブの実情に接し、多くのロータリアンと膝を交えて話し合うことにより、ロータリーの素晴らしさを感じると同時に、今後の問題点も痛感致しております。年度始め、R.I.会長の12の要請課題の中から4つの本年目標を各クラブにお願い致しました。7月—9月間の各クラブの会長さんの自己評価報告書を全クラブから提出いただき、本年度クラブ活動の実績も知ることも出来ました。以下現時点における問題点を述べて、今後のご参考にさせていただき度いと存じます。

例会のマンネリ化打破…

例会はロータリー活動の根源であり、楽しく親睦を深める最高の場所であります。

又会長さんの最も力をそそぐ課題でもあります。あるクラブの会長さんのテーマに「気配りと一工夫で、楽しいロータリーを」がりましたが、その通りであると思います。ただマンネリ化打破には従来形に加えて例会の構成に変化を加えることも大切であります。**夕食例会**と**立食例会**は良く実施されておりますが、**朝食例会**（数クラブ実施会員に好評との由）、**出張例会**（テリトリー内の市町村で年1回づつ実施）、を行っているクラブもあり、それなりの効果をあげております。**ローターアクト**、**インターアクト**との**合同例会**、**ご夫人の参加による例会**、など例会の構成について今一度お考えをいただき度いものです。

ロータリー情報活動の推進

ロータリー情報活動のうち、新入会員の同化は最も重要視されております。本年度はおかげをもちまして、9月末日までに113名の純増会員を迎えることが出来ました。然し新会員に対す

る同化活動が充分実施され無ければ、宝の持ちぐされになる可能性もあります。私は公式訪問で、特に入会直前の教育を重視する様にお願いしてまいりました。その為には、ロータリー情報委員長と推せん者の活動が大切であります。ロータリーはとにかくむづかしいと云われており、なかなか短い時間で説明がしにくいものです。多くのクラブが新入会員の手引き書を作成致しておりますが、概して新入会員には理解し難いむづかしい内容になっております。出来るだけ平易でわかり易いものにして下さい。その中でも名古屋港R.C.と田原R.C.の労作は推奨出来る手引き書と思われました。

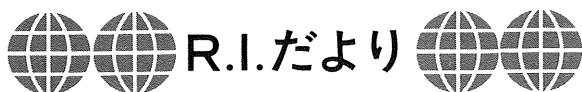
拡大と会員増強

会員増強は順調に進んでおります。9月末までに純増会員113名を数えることが出来ました。年度の目標は充分達成されたものと確信致しております。各クラブの会員増強委員長さんのご努力のおかげであります。

拡大は、本年度より地区の最大課題として取組んでまいりました。実績として新クラブ結成1クラブ（豊橋ゴールデンR.C.）準備開始を確約いただいたクラブ6クラブであります。関係の皆様のご理解とロータリーに対する情熱に深く敬意を表し度いと存じます。会員増強に伴うクラブの肥大化は、いづれ老化とマンネリ化に起します。D.276もぼつぼつ限界に近づいたクラブが多いとも思われます。

新しいクラブを結成して活性化することこそ地区のロータリー発展の道かと存じます。

あと8ヶ月、本年のロータリーイヤーは第1コーナーを廻ったところです。会員皆様とロータリーを楽しみ、本年のロータリーが一層活力あるものに致しましょう。



パウロ・V・C・コスタ氏 1990—91年度会長に指名さる。

1990—91年R.I.会長指名委員会はブラジル、サンパウロ、サントス・ロータリー・クラブ会員のパウロ・V・C・コスタを指名しました。建築家のコスタ氏は、建築設計・建設会社、Arena Construtora社および不動産会社、Arena Improveis社の社長です。また相互銀行の理事長を務める外、建築家協会会員、歴史・地理学会会員、Benedicto Calixto Fine Arts Museum評議委員長として活躍しておられます。1956年以来のロータリアンで、国際ロータリーでは、地区ガバナー、諮問委員会委員、委員、委員長、国際協議会インストラクター、ロータリー財団管理委員会委員、理事、副会長を歴任されました。氏は財団の国際的博愛・教育プログラムに対するその支援により、ロータリー財団功労表彰状および特別功労賞を授与されており、また財団ベネファクターでもあります。

1989年規定審議会開催期間の短縮

当初、5日間にわたり開催を予定された1989年規定審議会は、1989年1月23—26日の4日間のみ、シンガポールにて開催されることになりました。

カール・ミラー元R.I.会長による ロータリー財団への大口寄付

カール・ミラー元R.I.会長（1963—64）は、ロータリー財団に対し、カール・P・ミラー世界社会奉仕基金の設立に使用される米貨100万ドルを寄付されました。この基金は、ロータリアン・ミラーが国際ロータリー会長として活躍さ

れた年度中、その組み合わせ地区およびプログラムを通じて唱道された目標の達成に役立つように意図されたものです。基金から生じた収益は、Carl P. Miller Discovery Grantsとして、ロータリー・クラブやロータリアンの活動を助け、二つ或いはそれ以上の国のクラブおよび地区が参加する主要協同活動となる国際的奉仕プロジェクトを奨励するために使用されます。

全ロータリー財団プログラムを 伝える最新ビデオ

全ロータリー財団のプログラムを伝える「平和をもたらす9つのプログラム」が発売されました。140枚のスライドセットはロータリー財団に関する最新のもので、またその9つのプログラムを大成した唯一のものです。上映時間は17分、各プログラムが色々な例を通じ生き生きと描かれています。価格は1組につき米貨35ドルです。

「ロータリーのイメージ」 16ミリ・フィルムにて発売

国際協議会で初上映され、また1988年R.I.大会でも上映されたスライドセット、「ロータリーのイメージ」（PR-040F-EN）が、16mmフィルムでも入手できるようになりました。この上映時間6分のフィルムは、クラブ会合、地区協議会、あるいはその他のロータリー会合にて有意義に活用出来ます。

フィルムの価格は1巻につき米貨50ドルです。米国イリノイ州エバンストンの中央事務局へご注文下さい。



R.I.日本支局だより



第17回国際ロータリー アジア第1・第3ゾーン研究会が開かれます。

本年度のゾーン研究会は千宗室国際ロータリー理事の招集により下記の通り開催されます。

尚、その間ガバナー会議ならびにガバナーノミニー研修会が、1日(休)の午後に行なわれる予定です。

記

日程 12月1日(休) 夜 R.I.首脳役員歓迎晩餐会
2日(金) ロータリー研究会
3日(土) ロータリー研究会

場所 京都市・蹴上 都ホテル

ロータリー適用相場変更のお知らせ

ロータリー適用相場は本年11月1日から総ての振込に対する適用相場のロータリーレートを1ドル127円(現行133円)に変更されます。

“文庫通信”ご案内(第4回)

今回は、11月の「ロータリー財団月間」に因み、文庫の登録資料の中から下記の8点をご紹介します。

「ロータリー財団について」 宮脇 富
8頁 [文庫]

「ロータリー奨学資金の話」 佐々木孝三郎
「友」1963年12月号 2頁

「ロータリー財団への私の夢」 沖山明一
「友」1966年8月号 2頁

「ロータリー財団について」 湯浅恭三
「友」1968年11月号 3頁

「Rotary財団のお話」 空地純一(姫路R.C.)
1969年 7頁 [文庫]

「ロータリー財団の手引き」 D.358
1976年 17頁 [文庫]

「ロータリー財団の手引き」 D.250

1981年 48頁 [文庫]

「ロータリー財団について(主として奨学生推薦の手引き)」 志柿友昭

1981年 25頁 [文庫]

注. [] = 注文先

……………ロータリー文庫……………

(電話03-433-6456) ☎105 東京都港区芝公園

2-6-3 abc会館7階

開館=午前10時~午後5時

休館=土・日・祝祭日

1987(昭和62)年度—自1987.7.1~至1988.6.30
(財)ロータリー—米山記念奨学会、事業報告(2)

1.「よねやまだより」

年2回「よねやまだより」を発行し、ロータリアン及び指導教官の当会事業への理解を深めた。

2.寄付収入額

普通寄付金 297百万円(前年度比3.8%増)

特別寄付金 775百万円(前年度比9.0%増)

合 計 1,072百万円(前年度比7.5%増)

3.表彰に関する事項

(1) 1千万円~4千万円達成クラブ

(普通寄付金及び特別寄付金累計額)

4千万円達成クラブ 3クラブ

(内本年度増1クラブ)

佐世保ロータリークラブ

(昭和57年度表彰済)

京都ロータリークラブ

(昭和61年度表彰済)

東京江北ロータリークラブ

3千万円達成クラブ 10クラブ

(内本年度増3クラブ)

2千万円達成クラブ 23クラブ

(内本年度増7クラブ)

1千万円達成クラブ 203クラブ

地 区 だ ょ り

国際ロータリー第276地区 第2回地区諮問委員会が開かれました。

日 時：1988年10月22日(土)11:30～14:00

場 所：名鉄グランドホテル12階“蘭の間”

出席者：安野P.G.、近藤P.G.、佐藤P.G.、森P.G.、
川瀬P.G.、加藤P.G.、大隈P.G.、奥谷P.G.、
福田P.G.、田中直前G.、高沢G.、盛田G.N.
(オブザーバー 石川地区幹事、
神野地区副幹事)

欠席者：鮎谷P.G.

本年度、第2回目の地区諮問委員会が開催され高沢ガバナーの挨拶の後、下記のような事項について協議が行われました。

＜協議事項＞

- (1)拡大についての長期計画対策の件
地区長期計画委員会（仮称）設置
- (2)地区職業分類要綱（仮称）作成の件
- (3)1989～'90年度国際ロータリー第276地区・
地区協議会
ホストクラブ決定承認の件
- (4)インターアクトクラブ海外研修旅行の件
- (5)ローターアクトクラブ海外研修旅行の件
- (6)ソウル国際大会参加の件
- (7)R.I.アジア第1・第3ゾーン研究会参加の件
- (8)規定審議会の件

＜報告事項＞

- (1)地区拡大・会員増強会議の結果報告の件
- (2)ロータリー情報セミナーの結果報告の件
- (3)W.C.S.フィリピン視察派遣団の結果報告の件
- (4)1989～'90年度青少年交換学生候補者の決定の件
- (5)I.G.F.の開催日程及び分担アドバイザー確認
と一部変更の件
- (6)今後の日程の件
- (7)1989年度米山記念奨学生募集の件
- (8)1989～'90年度R.I.国際大会の日程変更の件

(9)豊橋ゴールデンR.C.創立総会の件

(10)ロータリー平和会議参加の件

(11)R.I.260地区大会参加の件

(12)1988～'89年度国際ロータリー第260・276地区
合同ローターアクト

第12回部門別協議会開催の件

(13)次回第3回地区諮問委員会開催と

第4回地区諮問委員会開催日変更の件

地区ロータリー情報セミナー報告

去る10月14・15日、国際ロータリー第276地区1988～'89ロータリー情報セミナーが、川崎北R.C.の津田進パストガバナーをカウンセラーにお迎えして、豊橋R.C.をホストに豊橋グランドホテルにて開催されました。

9:50より、豊橋ロータリークラブ大林茂会員のタクトで合唱、続いて10:00より石川和昌地区幹事の司会で開会式が行われ、10:20よりR.I.からのビデオをまじえ2回の全体会議に入り、津田カウンセラーはR.情報の根本という事でロータリークラブの結成時及び初期の歴史をその精神的側面を中心に、また拡大と宣伝は一体であるという認識から始まった広報活動がR.I.において1970年頃以降急速に強化されつつあるが、同時に様々な問題も出てきている事に関し、非常に分かり易くかつ説得力のある講演をされました。昼食後13:30より、2回の部門別会議があり、最初に30問のテスト、続いて会長・会長エレクト部門では例会での会長の時間をどの様に使っているか、クラブ運営の指導と例会への抱負について多くの意見交換とご指導、R.情報部門では会員の資格条件・職業分類の原則・選挙の方法・増強・新入会員の教育等に関するご指導、広報部門では外なる広報(パブリシティー)

の難しさに関する体験談の発表とご指導、と熱
気溢れる2時間でした。15:50より全体会議場
にて閉会式、16:10に点鐘となり、全日程を無事終
了しました。

地区内61クラブからの出席義務者198名とオブ
ザーバー19名の方々は長時間にわたり熱心にセ
ミナーに参加され、今回のセミナーは今後のロ
ータリーの活性化に大きく貢献することと思ひ
ます。



情報セミナー、全体会議会場

日時：1988年10月15日(土)10:00～16:00

場所：豊橋グランドホテル7F・8F

司会 地区幹事 石川和昌

登録受付

合 唱	ソングリーダー	大林 茂
点 鐘	地区ガバナー	高沢 隆
歓迎の言葉	ホストクラブ会長	福井恒雄
カウンセラー及び指導者の紹介	地区ガバナー	高沢 隆
ガバナーの挨拶	地区ガバナー	高沢 隆
カウンセラーの挨拶	カウンセラー	津田 進
アビーR.I.会長の開会の辞 (ビデオ)		

第1回全体会議

(ロータリー情報) カウンセラー 津田 進

休 憩

第2回全体会議(広報) カウンセラー 津田 進

昼 食 (部門別会議場)

第1回グループ別部門会議

グループⅠ (会長・会長エレクト部門)

リ ー ダ ー 福田浩三

アシスタントリーダー 盛田和昭

グループⅡ (ロータリー情報委員長部門)

リ ー ダ ー 中村繁男

アシスタントリーダー 加藤政良

アシスタントリーダー 中村嘉孝

グループⅢ (広報委員長部門)

リ ー ダ ー 山田昇平

アシスタントリーダー 山田久雄

休 憩 友愛の広場

第2回グループ別部門会議

会場移動

アビーR.I.会長の閉会の辞 (ビデオ)

カウンセラーの講評	カウンセラー	津田 進
ガバナーの挨拶	地区ガバナー	高沢 隆
点 鐘	地区ガバナー	高沢 隆

国際ロータリー第260地区・276地区合同 1988～'89年度ローターアクト 第12回部門別協議会報告

本会議場の来賓席



地区ローターアクト委員会

委員長 中根比呂志(岡崎R.C.)

第12回目を迎えたローターアクトの部門別協議会が10月9日小牧市の勤労センターに於いて江南ローターアクトクラブのホストで開催されました。本年度も第260地区と第276地区とに分割された昨年度同様の合同開催で、260地区長野北ゾーン3クラブ、南ゾーン2クラブ、276地区三河ゾーン3クラブ、尾張ゾーン5クラブ計13クラブの参加があり登録アクターは両地区併せて126名、これに加えて提唱ロータリークラブ及

び協力ロータリークラブ更に当地区高沢ガバナー、260地区後藤新三ガバナーを始め両地区から来賓多数の参加を頂き、午前11時宮坂守地区代表の点鐘を合図として開会式が予定通り始められました。

開会式後、12時30分からは昼食をはさんでの分科会が始められ約3時間に亘って文字通り部門別協議会としての勉強会が行われました。

今回の分科会の特徴は国際奉仕、社会奉仕、職業奉仕、クラブ奉仕の4奉仕とクラブ運営上の重要な問題としての財務問題と会員増強の6分科会を更に2つづつに分けて12分科会とした点に特徴が見受けられその結果極めてきめこまかな協議、討論が行われひと味異った勉強会として成果を得る事が出来ました。

分科会後の全体会議に於いては12人の各分科会リーダーの報告発表と両地区の池上・中根両地区ローターアクト委員長の総評あって閉会となりました。

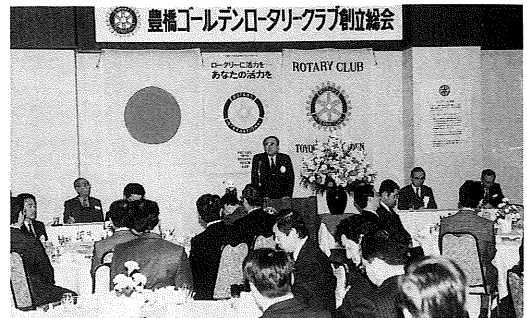
閉会後の会場ロビーのそこここに来年の再会の握手や別れを惜む青年達の友情の輪がいくつもいくつも見られ、それを取り囲む様にロータリアンがほほえみながら眺めて居られる光景が印象的でありました。

豊橋ゴールデンロータリークラブの 創立総会が開催されました。

高沢ガバナーの主要方針の一つであります拡大方針にのっとり、地区で62番目、豊橋市で4番目、豊橋南ロータリークラブが創立して以来22年ぶりのロータリークラブ「豊橋ゴールデンロータリークラブ」の創立総会が、去る10月28日、午前11時30分から、豊橋市内のホリデイ・イン豊橋で開催されました。

初代会長には、豊橋ロータリークラブから移籍した大野元三会員（豊橋短大学長）が就任し、豊橋クラブからの移籍者5名を含め45名で発足することとなりました。

創立総会は、創立会員・来賓85名余が出席し、豊橋ロータリークラブの河合特別代表の新クラブ設立の経過報告があり、スポンサークラブである豊橋ロータリークラブの福井恒雄会長の挨拶の後、議事に入り、創立会員の紹介、新会長の挨拶などが行われ、本年度第一号の新クラブ「豊橋ゴールデンロータリークラブ」が誕生しました。



創立総会で挨拶する大野新会長

三河第一分区の 親睦ゴルフ大会が開かれました。

恒例の三河第一分区の親睦ゴルフ大会が、なごやかな雰囲気の中に開催され、有意義な一日でした。

○日 時：1988年10月13日(木)

○場 所：東海カントリークラブ

○ホスト：蒲郡ロータリークラブ

○競技方法：

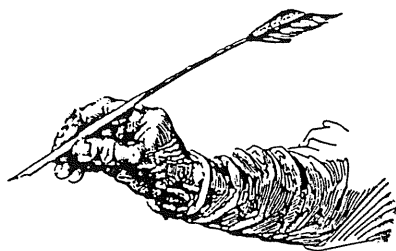
1. 年令別(生年月日順 上位68名 ゴールドクラス
下位68名 シルバークラス)

2. 18ホールズ ストローク プレー(Wベリア方式)

○成 績：

	団 体	ゴールドクラス	シルバークラス
優 勝	渥美R.C.	鈴木 保 男 (奥三河) N72.8	土井喜久夫 (渥美) N71.2
準優勝	蒲郡R.C.	鈴木 藤 太 (渥美) N73.4	伊 藤 和 宏 (豊川宝飯) N72.2
三 位	——	飯 島 正 一 (蒲郡) N73.6	彦 城 育 甫 (渥美) N72.2

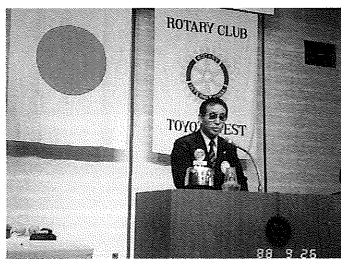
公式訪問 だより



豊田R.C.

1988年 9 月22日(木)
会員数 93名
会長 加藤 伸一
幹事 吉田 高康

日本を代表する自動車の町、豊田市の中心クラブ。創立28年になる。市の発展とともに成長し、豊田西、豊田東のアディショナルクラブを結成。豊田マラソン大会など市民中心の行事を主催している。



豊田西R.C.

1988年 9 月26日(月)
会員数 100名
会長 伊藤 安明
幹事 山本 英暉

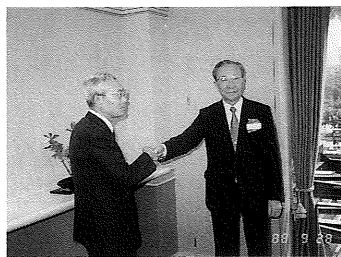
豊田市2番目のクラブ。豊田市の西部及び三好町をテリトリーとする。創立18年になる。過去2年間に24名の若い会員の入会あり、老壮青の調和したクラブである。社会奉仕、国際奉仕に力を入れ、活力ある奉仕活動を行っている。拡大の計画あり、本年度実現が望まれる。



西尾R.C.

1988年 9 月27日(火)
会員数 84名
会長 岩瀬 満
幹事 沢村 甚松

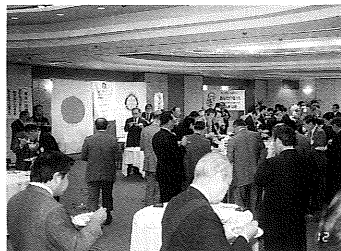
創立31年目の古参クラブ。愛知県の南部に位置し、農工業中心の都市。創立以来、熱心なメンバーに恵まれ、ロータリー活動は活発である。奨学金並びに進学奨励金、教育文化賞など、クラブ独自の奉仕活動あり。近年、米山奨学会寄付はめざましい。



名古屋南R.C.

1988年 9 月28日(水)
会員数 129名
会長 粕谷菊次郎
幹事 黒川 勇司

名古屋市中心部の2区をテリトリーとする。創立31年目になる。川瀬P.G.をはじめ赤津、福山両地区委員の活躍あり、地区ロータリーの中心的クラブである。ロータリーアクトクラブの育成はさかんである。



名古屋港R.C.

1988年 9 月30日(金)
会員数 119名
会長 綱島 彰
幹事 三木 庸行

名古屋市内、港、臨海工業地帯をテリトリーとする。創立30年、奉仕活動は活発である。婦人の会の結成、早期例会の実施、ロータリーアクト活動の強化など、本年の活動計画はめざましい。



岩倉R.C.

1988年10月4日(火)

会員数 39名

会長 丹羽 規之

幹事 増田 尚人

名古屋市の西北のベッドタウン都市。五条川の桜並木は有名。創立10年を迎える。会員数は少ないが、交通安全10,000人市民集会を行うなど地域への奉仕活動は活発である。



名古屋東南R.C.

1988年10月6日(木)

会員数 90名

会長 堀田 一郎

幹事 向井 司郎

名古屋市の東南部2区をテリトリーとする。本年創立20周年を迎える。WCS活動、ロータリー財団活動は特にさかんである。財団寄付率は16.000%で地区内一番。渡辺分区代理、下郷地区国際奉仕委員長の出身クラブ。



一宮北R.C.

1988年10月7日(金)

会員数 87名

会長 小栗 利宣

幹事 大森 克孝

一宮市内2番目のクラブ。創立25周年を昨年度実施。本年7月インターアクトの地区協議会をホストし、盛大に実施。インターアクトの活動は最も活発で会員数も49名を数える。本年度、拡大の計画あり。



奥三河R.C.

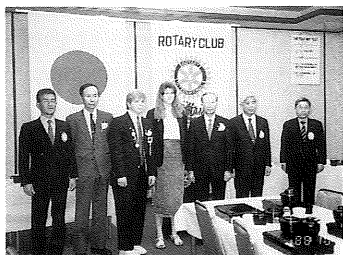
1988年10月8日(土)

会員数 50名

会長 安藤 文雄

幹事 正木 百登

県内、東北部の山間地域をテリトリーとする。過疎地の為、人口減あり、現在テリトリー人口は2万人を割っている。しかし、ロータリー活動は盛んで、出席率も良く、地域に密着した奉仕活動を行っている。



高浜R.C.

1988年10月11日(火)

会員数 51名

会長 神谷 茂俊

幹事 杉浦 義尚

県中央部に位置し、三河瓦の生産地、全国生産の50%を占めている。本年創立20年を迎える。創立以来青少年交換活動はさかんで、過去27名と云う多くの学生の派遣及受入れを行っている。本年も2名派遣、受入れ中。



常滑R.C.

1988年10月14日(金)

会員数 59名

会長 山田 健吉

幹事 天木 重親

常滑市は、知多半島の西海岸に位置し、古くから常滑焼の産地として知られている。1966年の創立で、本年22年になる。地域産業の特色から、窯業関係のメンバーが多い。昨年度、スポンサーとして知多R.C.を結成、ロータリー発展に力をそそいでいる。

地区委員会報告

地区世界社会奉仕フィリピン視察旅行報告

地区世界社会奉仕委員会委員

W.C.S.フィリピン視察旅行実行幹事

安 藤 幸 治 (名古屋空港R.C.)

首題の視察旅行実施に際しましては当初より高沢ガバナー、石川地区幹事、下郷地区国際奉仕委員長始め地区及本旅行実行委員の方々の御指導の下、参加者全員のご協力に依り、参加者29名（参加申込者は17クラブより27名夫人3名中、当日欠席者1名）にて、9月28日より10月2日まで予想以上に旅行目的を達成、事故皆無にて帰国致しました。



日比ロータリアン懇談会にて

○今回の視察旅行に依り得られたことは。

- (1)比国人口5,000万人中、多数の人々が貧困に苦しんでいる実情の理解。
- (2)比国ロータリヤンの多くが自ら栄養不良児の給食センター、身障児養護学校、無料診療所、職業訓練所等をボランティアにて運営、又病院での貧困患者の援助、貧困家庭子弟への奨学金の支給、スラム地域住民への援助等、非常に活発に奉仕活動をしていることの確認。
- (3)ロータリーには他の慈善団体同様、多くの奉仕活動を期待されている事。
- (4)比国の物価指数が低く、例えば日本円5万円は比国では50万円に匹敵する価値があり比国民衆に大いに役立つ金額であること。
- (5)地区世界社会奉仕活動を通じてクラブレベル



W.C.S.プロジェクトの“小さな橋の建設”

の国際奉仕活動の新規開始に大いに役立ちつつあること等であります。

○当旅行中の視察先。

9月29～30日、早朝より夕刻まで上記(2)に記載のプロジェクト現場12ヶ所を訪問致し、先方ロータリアンの克明な説明を受けました。（大変ハードスケジュールでありました。）

○W.C.S.懇談会の開催。

9月29／30両日の夕刻、地区別に日比ロータリアン合同のW.C.S.についての活発な意見交換をし、勉強しました。

○日比ロータリアン合同の懇親夕食会を上記W.C.S.懇談会後開催、国際親善の実を挙げました。

○駐比日本大使館古屋参事官に依る「最近の比国事情」と題する講演会を9月28日行いました。

○今回の視察旅行中、本年前半期地区世界社会奉仕活動として、次の寄贈を実施しました。



W.C.S.プロジェクトの栄養失調児の為の“給食センター”

地区レベルにて資金合計\$ 23,000、クラブレベルにてUS \$ 3,500と10万円(寄贈クラブは名古屋港、名古屋南、名古屋東南、半田、尾張中央の6クラブ)。贈呈先は前記(2)項に記載の380及び381地区のプロジェクト43件。(明細は別に報告)

○今回の視察旅行での体験は今後の地区W.C.S.活動の在り方に大いに参考になれると思います。即ち比国での少々大型奉仕活動の検討。今後の継続プロジェクトの選定。物品に依る奉仕活動の検討等。又、帰国後、多くの地区内クラブより世界社会奉仕委員会にクラブレベルとして実施する世界社会奉仕活動の委任又は相談を受けております。尚、35頁程の委しい報告書を記録委員の努力に依り(ガバナー事務所及地区国際奉仕委員会より印刷費40万円提出)目下500部を作成中であります。

インターアクトクラブD.260・276両地区 合同海外研修旅行プラン

地区インターアクト委員会

委員長 岡田 一 秀(岡崎南R.C.)

今年度D.276及び260両地区ガバナーの御方針により、合同でインターアクトの海外研修旅行のプログラムが9年振りに復活することとなりました。過去に7回にわたってアメリカ西海岸への旅が行なわれた実績に比べ、今回はいささか縮小された感もありますが、その復活を喜ぶものであります。

現在のところ下記予定で進めておりますので御知らせし、御協力をお願い申し上げます。

記

1. 目的地及び目的：ハワイ諸島、現地のI.A.C.と接触、できればキャンプ等による交歓の場がもてることを期待し、相互理解を計る。
2. 日程：1989. 2月6日～11日(4泊6日)
3. 費用：174,000円(地区、クラブ、個人各負担
(概算) 58,000円づつ)
4. 参加人員：各I.A.C. 2名づつ
(両地区13C26名、引卒教官2名)

地区職業奉仕委員長会議が開催されました。

地区職業奉仕委員会

委員長 向 博
(小牧R.C.)

10月24日 15:00～ キャッスルプラザホテルにて地区職業奉仕委員会と小牧R.C.の皆さんのご協力で、ガバナー、パストガバナー、各分区代理を特別出席者としてお迎えし、地区内各R.C.職業奉仕委員長、副委員長(クラブによっては会長・幹事も)が参加して盛大に開かれました。

参加人員は195名で、向地区職業奉仕委員長の開会のことはR.I.の職業奉仕における新方針の紹介を、高齢化社会を迎えた我国の実情からの解釈、理解を加えて判り易く説明され、又「円高・貿易摩擦と労使関係」をテーマにした元総評議長太田薫先生の1時間半に亘る熱気溢れるご講演は、技術革新による産業の構造変化と、この正常な発展には、豊かさ人間らしさを求める労使関係の新しい信頼関係と社会構造の確立、政治と産業経済の正常な両立の必要性を、第一次臨調以来のエピソードも交え、独特のズバリ本音のお話で職業奉仕月間の行事として大変有意義なものであります。

続いて行われた太田薫講師と高沢ガバナーを囲む夕べは予定時間一杯、全員参加の大懇親会となり、伊藤地区職業委員のユーモアたっぷりの閉会のことばで終了しました。



盛大な職業奉仕委員長会議

クラブだより



牧野達郎君 を悼む

常滑R.C.会長 山田健吉

私は今年度の会長テーマとして「有言実行」を掲げました。楽しく、大いに語り行動して頂く事です。明るい例会を目標に月一回は夜間例会にする事にしました。

明日は久しぶりに楽しい会合となるものと、S.A.A.の計画に期待して居りました。その前日の夜、牧野さんの訃報が入ったのです。

愕然として足はふるえ、胸をしめつけられる思いでした。

翌日の例会は一転して、会員の皆さんに残念で悲しい報告をする事になったのです。

発病の数日前のクラブゴルフコンペでは大変お元気でプレーされたそうです（私はゴルフが出来ず不参加）。

春5月国際奉仕委員会の担当で、会員、家族27名の参加でニュージーランド、クインズタウンロータリークラブのクラブ訪問を致し、一緒にさせて頂きました。その折も大変お元気で、食事時等健啖ぶりを見せ楽しい思い出が一杯あります。

クラブ創立以来23年、チャーターメンバーとして大いに活躍されました。故田辺三郎パストガバナーの時には、地区幹事の大役を果され、それ以来クラブより只一人の地区役員として選ばれ、地区財団副委員長の要職にあり、今後の活動が大いに期待されていました。

還暦の61才、初心、童心に還るとか？今日では最も働き盛りの年齢とされています。只々残念で断腸の思いです。

謹んでご冥福をお祈り致します。

留学生招待

奥三河ロータリークラブ

奥三河R.C.は、国際奉仕事業の一環として、1974年（昭和49年）以来、継続的に南山大学の短期留学生を招待して参りました。

この奉仕活動はR.I.会長の認めるところにより、1983年（昭和58年）意義ある業績賞の栄誉を得ました。

しかしながら、この事業についてもいろいろな問題点、反省もあるので、年度開始前にとった会員のアンケートに基き、本年度は長期留学生を招くことに決定しました。

8月19日～21日の3日間、3名の学生（台湾2名、中国1名）を招き、区域内の名勝、旧跡、文化施設、更には観光地等を案内、それぞれの地区の会員がこれを迎え、20日(土)には津具村における出張夜間例会において会員との交歓を図りました。

私費留学生として、学費と生活費をアルバイト料でまかなっている彼らにとって、旅行などのチャンスは皆無と言ってもよく、精神的にも、肉体的にもすばらしい息抜きであったこと、そして、日本の伝統的な民族文化にもふれることのできた喜びを一人の学生から伝えて参りました。



トウモロコシを
ほうばる留学生

彼らの勉強にとっても、将来の国際交流にとっても成果のあったことを嬉しく思うと共に、今後の当クラブの国際奉仕事業の在り方にも一つの方向を見つけることが出来たと思っております。

ロータリー財団寄付額四半期報告（1988年9月30日現在）

※は、特別補助金寄付

クラブ名	1988-89年度			累積(1917年以降)				クラブ名	1988-89年度			累積(1917年以降)			
	ポリオ プラス	無条件 寄付	1人 当り	現在の %	次の% (100) に上げるた めの必要額	ポリオ プラス	合 計		ポリオ プラス	無条件 寄付	1人 当り	現在の %	次の% (100) に上げるた めの必要額	ポリオ プラス	合 計
あ ま	.00	1,666.50	19.60	14,800	197.20	23,655.40	115,076.97	名古屋和合	3,000.00	800.00	39.58	11,500	519.36	16,541.04	82,596.80
安 城	6,320.00	2,800.00	114.00	9,500	444.00	11,945.00	67,940.60	名古屋西	2,380.00	.00	15.45	12,000	183.26	44,822.23	174,329.88
渥 美	.00	.00	.00	4,400	263.52	8,961.88	24,739.22	西春日井	10,000.00	2,523.60	198.78	11,600	536.13	19,103.49	76,318.05
尾 西	.00	3,570.00	61.55	8,900	162.40	7,733.34	46,781.71	西 尾	1,000.00	84.00	13.38	12,800	32.40	45,819.95	96,771.82
蒲 郡	.00	1,790.00	22.65	8,000	242.53	17,321.46	59,425.69	岡 崎	.00	2,675.00	27.29	11,600	764.40	8,384.42	100,370.87
半 田	.00	103.00	1.51	10,200	271.32	16,344.00	67,893.86	岡 崎 東	.00	6,430.00	86.89	12,100	353.72	17,762.45	76,684.11
半 田 南	.00	52.00	.94	8,200	421.85	6,450.79	37,008.31	岡 崎 南	.00	.00	.00	11,600	554.44	20,848.23	86,525.90
碧 南	700.00	30.00	9.12	6,900	289.60	6,925.95	48,526.34	奥 三 河	.00	1,630.00	33.26	9,000	209.23	5,633.94	46,387.50
東 知 多	.00	3,700.00	74.00	10,000	351.00	6,337.62	47,140.36	尾 張 旭	.00	.00	.00	11,000	144.56	11,778.37	51,003.69
一 宮	7,360.00	970.00	88.61	7,700	247.22	18,067.85	69,772.37	名古屋港	.00	111.00	.99	9,200	928.48	24,096.35	97,985.13
一 宮 北	1,000.00	860.00	21.62	7,800	453.22	12,941.83	58,776.59	瀬 戸	1,000.00	.00	12.50	9,200	508.80	11,786.61	63,527.33
稲 沢	.00	5,000.00	86.20	8,000	4.64	4,756.11	42,988.15	瀬 戸 北	1,000.00	11.26	17.74	6,100	199.50	5,144.36	33,389.92
犬 山	.00	.00	.00	11,900	9.60	21,520.51	90,191.25	新 城	.00	1,600.00	31.37	5,900	37.74	5,860.54	28,757.36
一 色	.00	270.00	4.90	7,100	298.65	5,853.37	36,854.65	田 原	3,483.00	.00	44.08	8,300	545.10	13,047.40	53,704.39
岩 倉	.00	700.00	19.44	5,400	97.56	4,556.41	19,530.20	高 浜	1,920.00	105.06	42.18	9,200	177.60	6,885.43	40,848.31
刈 谷	18,510.02	8.00	217.85	12,600	332.35	27,687.08	103,018.94	東 海	.00	1,000.00	18.51	9,500	505.44	9,092.65	46,607.18
春 日 井	2,000.00	860.00	33.64	13,300	703.80	18,494.83	104,008.14	常 滑	.00	.00	.00	7,800	81.20	11,643.75	46,952.33
小 牧	.00	1,610.00	22.05	10,400	332.15	5,228.06	63,279.29	豊 橋	.00	1,280.00	10.40	11,000	460.02	17,009.85	123,540.13
江 南	.00	360.00	5.07	10,800	594.98	12,757.07	67,585.77	豊 橋 北	.00	1,717.00	15.19	9,800	1,036.21	23,027.01	99,841.72
名 古 屋	.00	10,300.00	45.77	9,500	778.50	26,749.15	217,316.25	豊 橋 南	.00	5,950.00	75.31	8,800	47.40	9,968.49	61,240.91
名古屋空港	.00	123.00	1.95	8,300	18.27	10,777.78	51,775.07	豊 川	.00	800.00	9.87	8,900	508.68	9,153.55	65,765.43
名古屋千種	.00	270.00	5.00	10,000	453.60	5,228.34	48,343.20	豊 田	.00	940.00	10.00	7,900	666.46	21,681.51	70,922.92
名古屋東	.00	1,290.00	12.16	11,700	499.26	26,129.42	111,566.27	豊 田 東	2,160.00	2,114.00	61.05	6,900	535.50	17,788.00	41,359.96
名古屋名北	2,000.00	340.00	38.36	12,800	251.32	13,350.42	65,561.13	豊 田 西	.00	500.00	5.15	7,000	337.56	22,975.63	50,272.68
名古屋名東	1,000.00	1,400.00	36.36	8,700	339.90	17,210.41	50,168.68	津 島	.00	2,440.00	29.75	9,300	640.42	11,512.52	71,176.54
名古屋瑞穂	6,320.00	2,005.24	109.54	8,300	337.44	13,119.56	54,391.06	尾張中央	.00	.00	.00	7,700	384.12	8,777.86	30,196.53
名古屋守山	7,560.00	1,890.00	108.62	11,000	463.71	18,131.10	88,776.32	名古屋大須	.00	.00	.00	3,400	567.00	6,757.99	16,615.91
名古屋中	.00	3,555.00	26.93	14,000	955.68	14,770.53	132,271.46	豊川宝飯	.00	700.00	14.89	5,800	248.16	5,369.23	25,446.13
名古屋北	900.00	560.00	14.89	13,300	147.00	15,662.24	133,899.77	豊山城北	4,000.00	.00	56.33	2,300	367.78	7,133.79	14,138.02
名古屋南	※1,000.00	8,535.00	75.07	10,300	795.02	19,782.79	121,078.40	知 多	.00	.00	.00	300	138.00	.00	781.25
名古屋東南	10,840.00	1,350.00	146.86	17,500	381.80	38,813.77	136,636.15	地区合計	95,453.02	89,378.66				896,670.71	4,263,380.87

第276地区 出 席 報 告

1988年10月分

分 区	クラブ名	出席率	例 会 数	会 員 数			分 区	クラブ名	出席率	例 会 数	会 員 数			
				63年 7月1日	当 月	増 減					63年 7月1日	当 月	増 減	
尾張第一分区	知 多	100.00	4	34	37	+3	西尾張分区	あ ま	100.00	4	87	89	+2	
	半 田	96.54	4	70	71	+1		尾 西	95.08	4	57	56	-1	
	半 田 南	98.56	4	52	53	+1		一 宮	97.99	5	95	97	+2	
	東 知 多	95.10	5	48	49	+1		一 宮 北	99.12	4	87	86	-1	
	常 滑	97.75	4	59	58	-1		稲 沢	97.81	4	58	59	+1	
	東 海	97.50	4	57	60	+3		西春日井	96.33	4	61	63	+2	
	計	97.58		320	328	+8		尾張中央	100.00	4	44	44	0	
名古屋第一分区	名 古 屋	97.53	4	221	237	+16	三河第一分区	津 島	100.00	4	88	89	+1	
	名古屋南	100.00	4	125	129	+4		計	98.29		577	583	+6	
	名古屋港	100.00	4	111	116	+5		渥 美	93.86	4	61	64	+3	
	名古屋瑞穂	100.00	4	79	81	+2		蒲 郡	97.80	4	79	79	0	
	名古屋中	100.00	4	131	136	+5		奥 三 河	90.00	5	50	50	0	
	名古屋西	96.88	4	153	161	+8		新 城	94.44	4	52	54	+2	
	名古屋大須	99.70	4	79	84	+5		田 原	99.36	4	82	81	-1	
	名古屋東南	100.00	4	86	91	+5		豊 橋	99.78	4	126	120	-6	
	計	99.26		985	1,035	+50		豊 橋 北	99.30	4	117	117	0	
名古屋第二分区	名古屋千種	100.00	4	54	58	+4	三河第二分区	豊 橋 南	99.66	4	80	82	+2	
	名古屋東	100.00	4	110	109	-1		豊 川	93.48	4	80	82	+2	
	名古屋北	99.49	4	100	102	+2		豊川宝飯	97.06	4	50	52	+2	
	名古屋名北	100.00	4	59	64	+5		豊橋ゴールデン	100.00	1	—	45	+45	
	名古屋名東	100.00	4	71	72	+1		計	96.79		777	826	+49	
	名古屋守山	98.33	5	89	88	-1		安 城	100.00	4	79	83	+4	
	名古屋和合	100.00	4	98	102	+4		碧 南	98.72	4	77	79	+2	
	計	99.69		581	595	+14		一 色	100.00	4	54	54	0	
	東尾張分区	犬 山	100.00	4	79	81		+2	三河第一分区	刈 谷	100.00	4	89	99
岩 倉		100.00	4	38	39	+1	西 尾	98.13		4	84	86	+2	
春 日 井		100.00	4	86	86	0	岡 崎	100.00		4	95	101	+6	
小 牧		98.93	4	71	71	0	岡 崎 東	98.92		4	73	74	+1	
江 南		98.55	4	72	74	+2	岡 崎 南	100.00		4	85	86	+1	
名古屋空港		100.00	4	63	68	+5	高 浜	100.00		4	48	51	+3	
尾 張 旭		100.00	4	53	53	0	豊 田	99.43		4	93	93	0	
瀬 戸		99.37	4	78	79	+1	豊 田 東	100.00		4	73	74	+1	
瀬 戸 北		99.12	4	58	57	-1	豊 田 西	98.69		4	100	100	0	
豊山城北		100.00	4	74	75	+1	計	99.49			950	980	+30	
計		99.60		672	683	+11								
地区内クラブ数 62 R.C. 63.7.1会員数 4,862名 増 加 会 員 数 181名														
当月末会員数 5,030名 減 少 会 員 数 13名														
当月平均出席率 98.68% 差引純増会員数 168名														



新ポールハリス・フェロー

9 月分

(9月末現在、ガバナー事務所判明分)

氏 名	所属R.C.	氏 名	所属R.C.
長谷部利夫 (名古屋東)		後藤慎二郎 (名古屋東南)	
渡 邊 規 (江 南)		伊 藤 鶴 吉 (江 南)	
杉浦比左夫 (名古屋千種)		志 賀 三 守 (豊 田 東)	
伊 藤 裕 之 (津 島)		浅 井 資 弘 (瀬 戸 北)	
江 坂 宣 保 (瀬 戸 北)		西 村 暁 夫 (尾 張 旭)	
本田伸太郎 (名古屋東)			



新 米 山 功 労 者

9 月分

(9月末現在、ガバナー事務所判明分)

氏 名	所属R.C.	氏 名	所属R.C.
本 多 義 雄 (蒲 郡)		吉 田 守 (半 田 南)	
富 田 和 夫 (名 古 屋)		大 原 鉦 之 助 (名古屋東)	
本 多 清 治 (名古屋瑞穂)		加 藤 勤 (岡 崎 南)	
小 林 岩 夫 (豊 橋)		志 賀 三 守 (豊 田 東)	

新米山功労者(法人)

◎ポリオプラス寄付について

ポリオプラス寄付によりまして、R.財団の一般寄付と同じ条件で、ポール・ハリス・フェロー又は、準フェローになれますので、よろしくご協力をお願いします。

名 称	所属R.C.
豊橋小野田レミコン(株)	(蒲 郡)

瀬戸郷土玩具

陶人形

豊橋R.C.会員

成 田 嘉 則

(成田記念病院理事長)

焼き物の町、瀬戸は安貞2年(1228)宋の天目山で陶法を学んだ加藤四郎左衛門景正が開窯して以来、茶の湯の流行と共に室町・桃山時代から、領主の特別の保護のもと陶工と共に発展してきた。

陶人形も家内工業で作られた作品で、天神様を始めとし馬乗り軍人、陸海軍の軍人物、明治の開化人形、角力、福助、二福神等、時代の流行を敏感に取り入れマスコットとして人気の的であった。

今年は瀬戸J Cがせともの祭りの目玉商品として重さ150kgの「陶製みこし」を製作、話題を提供しました。

長い歴史と伝統、その底力と自信が生んだ卓越した技術と着想に拍手を贈ります。



12月の地区及び地区内の主な行事予定

12月1日(木)～3日(土)
R.I.アジア第1・第3ゾーン研究会(京都)

12月8日(木) 分区代理会議(豊橋)

12月10日(土) 第3回地区諮問委員会(名古屋)

12月11日(日) 東尾張分区I.G.F.

12月17日(土) 尾張中央R.C.5周年

12月のガバナー公式訪問日程

5日(月) 知 多	8日(木) 豊 橋
-----------	-----------

以上で、ガバナー公式訪問は総て終了となります。

計 報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

10月20日 牧野達郎君(常滑R.C.)
10月21日 遠藤譲一君(名古屋港R.C.)
10月23日 小林芳春君(小牧R.C.)
10月28日 金澤義一君(名古屋港R.C.)
11月6日 岡田和明君(西尾R.C.)

健康に一言

風呂敷について

最近、風呂敷包みを持っている人を見かけなくなった。結婚式のお引出物を持っておられる方が時に紅白の風呂敷を持っておられる姿をみることがある位である。

正倉院にも舞楽の装束を保存した“つつみ”が残っているし、その後も衣包・平包と呼ばれて主に衣服を包むに用いられたとのことである。

しかし、庶民の間で広く使われるようになったのは、江戸時代の銭湯にこの“つつみ”に着替えを包んで行き、入浴後、それを板の間に敷いて着替えをしたところから風呂敷と云われるようになった。

私共の子供の頃は教科書と弁当を包んで登校し、遠足にはオニギリやおやつを包んで肩から斜に背負って出かけた。下校時には小魚をすくうアミの代りになったり、皆んなの風呂敷をひろげて椎の実などをゆすって落ちて

来る実を集めたりした。

医者になってからは、看護婦の救急医学の講義などでは、三角に折って三角布として骨折部の保護や、細長く折って頭などの縫帯に使うことを教えた。(ボーイスカウトの人達のエリ巻きも)

最近は物を持って歩かない風潮で、ペリカンだの黒猫だのの名前のつく宅急便で送ってしまい、荷物を持っていることはダサイことと思われるようだが、小さな荷物でも、人の迷惑にならない限り、自分の荷物は自分で日本古来の包装用材の風呂敷包みで運ぶようにしてはどうだろうか。とっさの時に風呂敷が役に立つことがあるかも知れない。

森 澄地区副幹事
(森外科院長)